

警告

Bluetooth タグに **Device Name** として個別の名前をつけられますが、iOS7 未満では日本語を含めて設定しないでください。Bluetooth 通信で当製品が認識されなくなってしまうです

アプリのインストールについて

- iPhone4S
- iPhone5
- new iPad
- iPad Retina
- iPad mini
- iPod Touch 5

iPhone などは AppStore より **blue smart** と検索の上、アプリをインストールしてください。



アンドロイド OS4.3 以降は 専用アプリ <http://goo.gl/fM7jtz> をインストールしてください。

Bluetooth の有効化

アプリインストール後、iPhone/iPad 等の設定から Bluetooth を有効にしておいてください。

無効の状態



有効の状態



Bluetooth タグの追加方法

アプリを起動すると次のような画面になります。この状態では登録されている bluetooth タグがありません。



ここで当商品本体裏フタを外し、ボタン電池（CR2032）を入れて、左側の電源ボタンを約 3 秒程度押してください。

ピッと音が鳴り電源が ON になります。



本体に電源が入り bluetooth が認識されると下の
ようにペアリングの要求が表示されます。
その後位置情報へのアクセス許可も表示されま
す。両方の許可を行ってください。

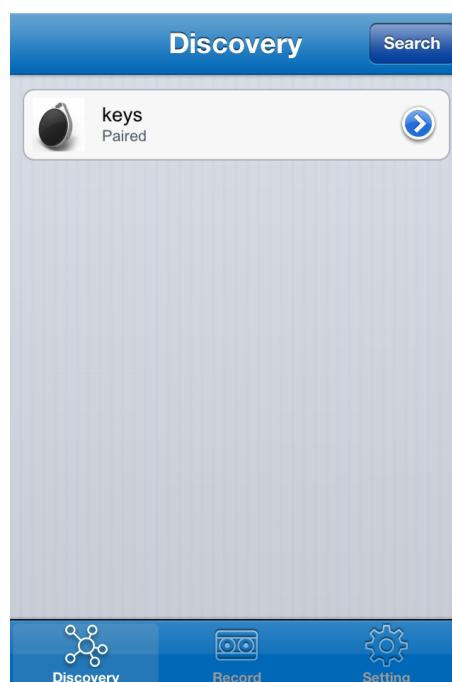


ペアリングが成功すると下ののように Paired と表示
されます。Paired 以外の表示の時は接続がうまく
いきません。

Connected、Pairing 等でずっと止まる場合は再度
タグ本体の電源ボタンを長押ししてみてください。

また、どうしてもうまくいかない場合はアプリ自
体を一度完全に終了させてみてください。

完全に終了させる方法 <http://goo.gl/uhAnhn>

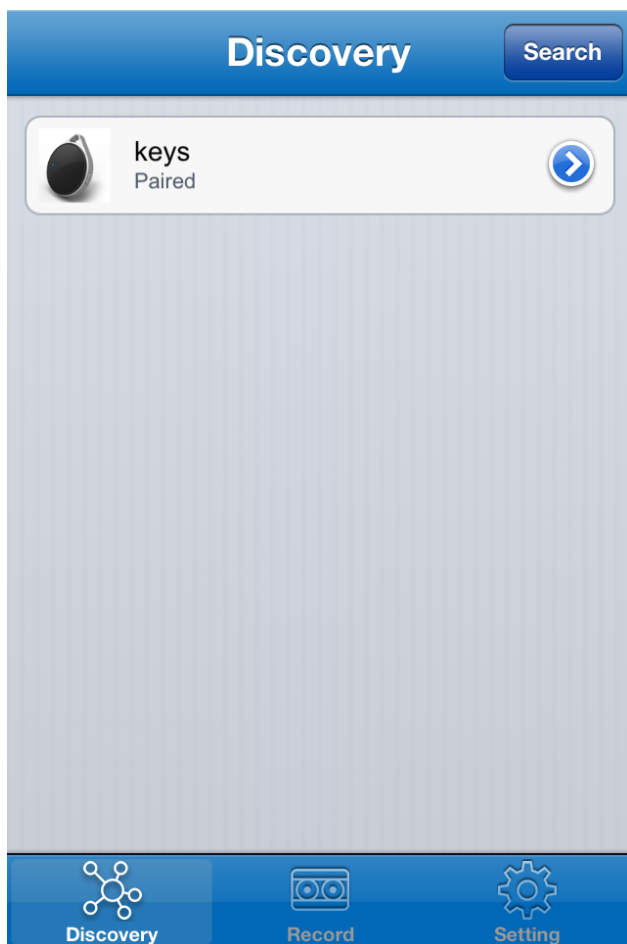


位置情報へのアクセス許可をしないにしてしまった場合は？



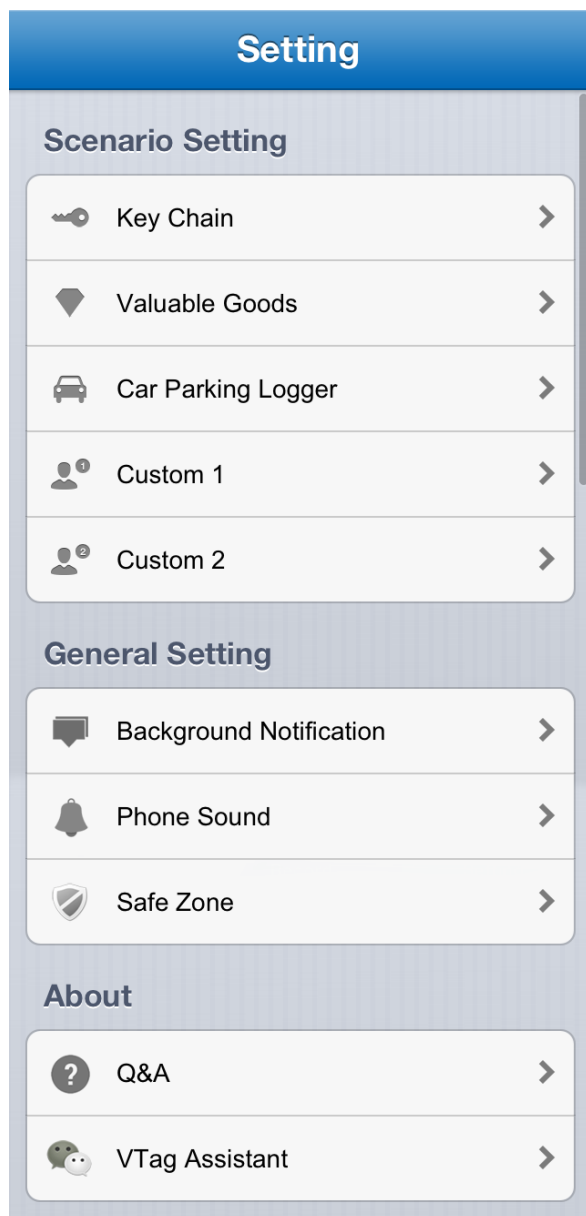
iPhone/iPad 等の設定 > プライバシー > 位置情
報サービスで Blue Smart が ON になっているか
確認してみてください。

位置情報を許可しないと機能しません。



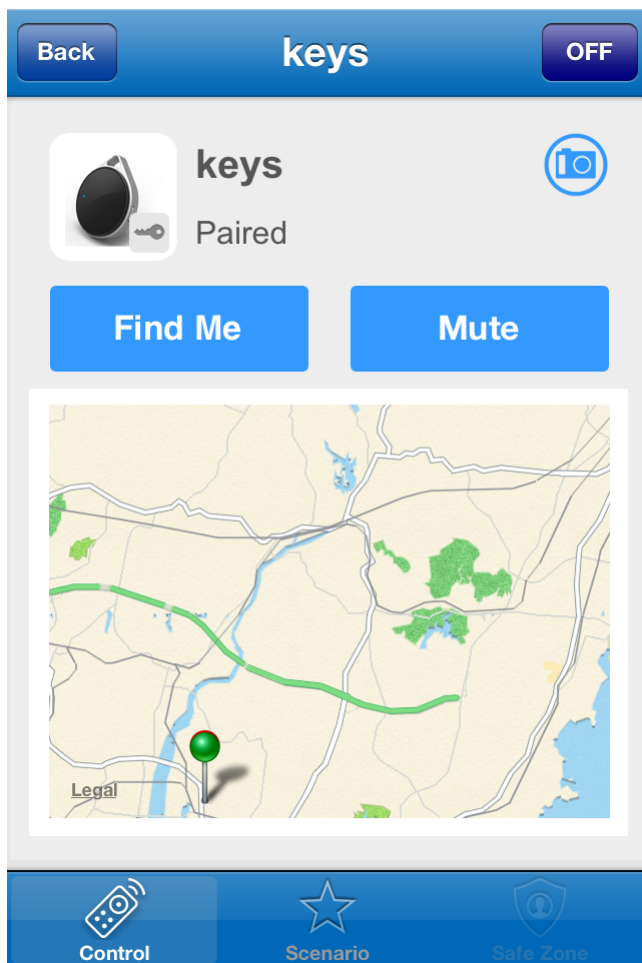
- **Discovery**
見つかった Bluetooth タグの一覧を表示します。見つからない場合は **Search** ボタンを押します。
- **Record**
Bluetooth タグを見失った時、タグの最終位置がここに記録されます。最終位置は地図表示も可能です。
- **Setting**
アプリ全体の設定です。

Setting



- **Scenario Setting**
各タイプの警告音の設定が出来ます。
- **General Setting**
 - **Background Notification**
バックグラウンドでの警告をするかどうかの設定
ON でアプリが立ち上がっていない場合も警告します
 - **Phone Sound**
電話中にも警告するかどうかの設定
 - **Safe Zone**
特定の場所で警告をしないかどうかの設定
ON で警告をしないエリアの設定があった場合、そのエリアでは警告を発動させない
- **About**
QA 等

Bluetooth タグの操作方法 -メイン画面



- **OFF**
タグ本体の電源を切ります。
(再度 ON するにはタグ本体左の電源ボタンを 3 秒程度長押しします)
- **カメラマーク**
タグに画像が設定できます。タグと一緒に繋いでいるキーホルダーなどの画像を設定すると便利です。
- **Find Me**
タグを鳴らします。タグにつなげているもの（カギなど）が見つからない場合、音で場所が確認できます。
- **Mute**
鳴らしたタグを止めます。
- **Control**
タグに関しての細かい設定が行えます。
- **Scenario**
タグの使用カテゴリの設定が行えます。
カテゴリ毎のアラーム音などでタグの区別が出来ます。
- **Safe Zone** 地図で設定できる場所から一定の範囲は警告を出しません
(GPS の精度により指定できる地図の範囲に誤差はあります)

Control

Back Device Control

Device Name (<21 bytes)

keys

Button Control

Stop Alert By Button

Linkloss Control

Link Loss Mute

Link Loss Alert Loop

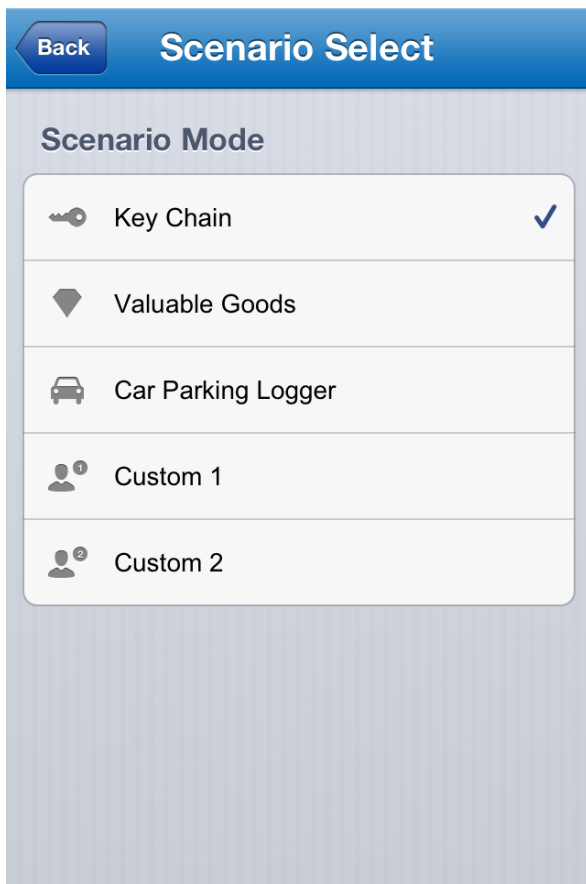
Range Control

Trigger Distance

Proximity Alarm Range

- Device Name
半角 21 文字以下で名前を設定できます
iOS7 未満では日本語を含めて設定しないでください。もししてしまった場合は Bluetooth が認識されなくなってしまいます
- Button Control
タグ本体のボタンでアラームを止められるかどうかの設定 ON で止められる
- Link Loss Mute
Bluetooth との接続が切れた時に警告しないかどうかの設定
OFF で警告する
- Link Loss Alert Loop
上記警告が発生した場合、警告をずっと鳴らし続けるかどうかの設定
ON でずっと鳴らし続ける
- Trigger Distance
警告発動距離の設定
最大設定で約 50m 程度（物理的な障害が全くない場合）
- Proximity Alarm Range
上記の警告発動距離設定を有効にするかどうか
ON で有効にする
(この設定が OFF でも Bluetooth 自体の接続が途絶えた場合には警告が発生します)

Scenario



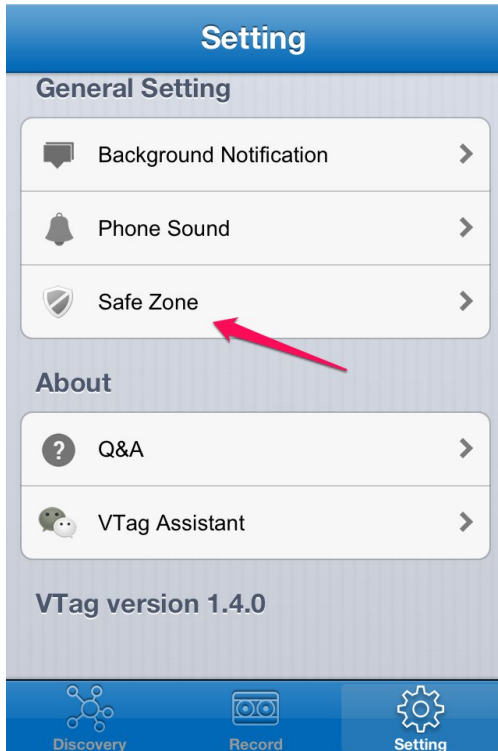
- Key Chain
キーホルダーの場合の警告設定
- Valuable Goods
貴重品の場合の警告設定
- Car Parking Logger
駐車場の位置記憶用警告設定
- Custom 1
個人設定
- Custom 2
個人設定



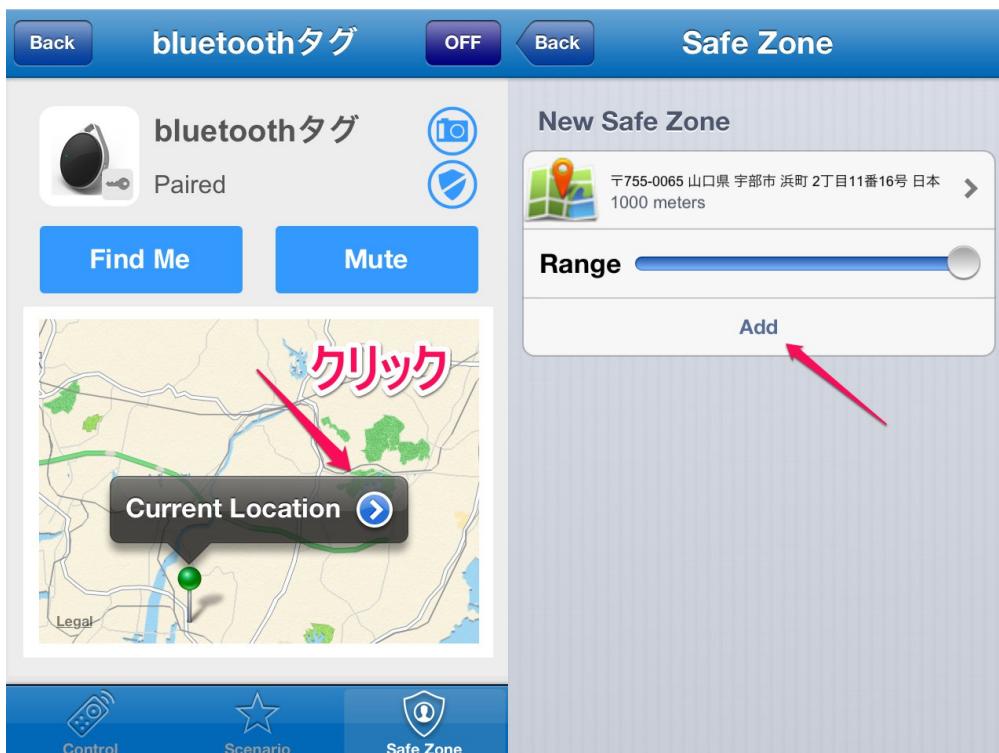
- Max Volume
警告音を最大音量で発生させるかの設定
- Alert Loop
警告音をずっと鳴らすかどうかの設定
- Record Lost Position
警告の際に GPS 位置を記録するかどうかの設定
- Found Notify Sound
見つかった時の音
- Lost Notify Sound
見失った時の音

Safe Zone

メインの画面から **Safe Zone** を ON にすると各 Bluetooth タグの設定で **Safe Zone** が設定できるようになります。自宅内などで Bluetooth タグと iPhone/iPad 等が離れても問題がない場所であれば設定しておくとお便利です。



Safe Zone の設定は現在の iPhone/iPad 等の場所からのみ設定出来ます。範囲の指定で最大 1000m 圏内が警告されなくなります。(GPS の精度により誤差があります)



その他便利な使い方

Bluetooth タグが接続されている場合、タグの左右のボタンを長押しし続けると、iPhone/iPad 等から警告音が鳴ります。タグは見ついているが、iPhone/iPad 等が見つからない場合に押すと音でどこにあるか分かります。



故障かなと思ったら

1. Bluetooth タグが認識されない
 - A) 使用の端末（iPhone など）でまず Bluetooth 自体が有効化されているか確認してみてください。その上で再度 **Bluetooth タグの追加方法**より手順を追って追加してみてください。
2. Bluetooth タグが地図に正しい位置で表示されない
 - A) 使用の端末プライバシー設定位置情報で Blue Smart アプリが許可されているか確認してみてください。
3. iOS7 未満で Device Name に日本語を付けてしまった
 - A) まだ認識されて、使用の端末と繋がっている場合は名前を変更してアルファベットのみにしてください。すでに繋がらなくなっている場合は iOS7 の端末で接続の上名前の変更を行ってください。
4. Bluetooth タグが近くにあるのに警告が鳴る
 - A) タグは Bluetooth の接続有無によって判断しています。Bluetooth 通信が遮断されるような持ち方をしたり、タグと端末との間に障害となるもの（通信を遮断するほどの厚いカバンなど）があった場合は、タグ自体が近くにあっても警告が鳴ってしまいます。
5. Bluetooth タグが 4. のように遮断されていないのに警告が鳴る
 - A) タグは Bluetooth の接続有無と共に GPS 位置情報でも判断しています。GPS の精度により実際の位置との誤差は出ます。この誤差が当 Bluetooth タグが許容できる範囲を超えれば同じ場所にあっても警告音を出してしまいます。